

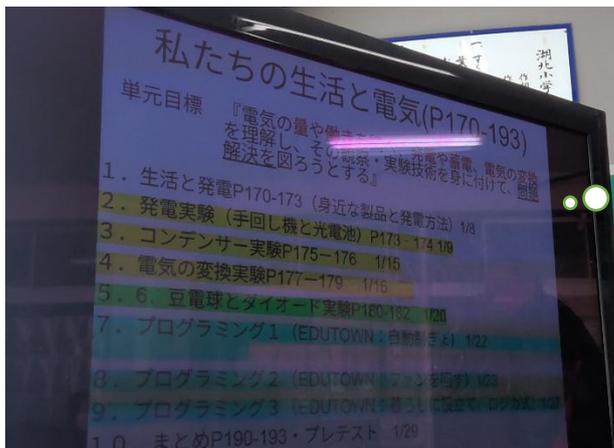
今回のテーマ:授業を参観させていただきました

杉山先生の理科、村岡先生の算数の授業を参観させていただきました。
個人的に「参考にしたい!」と思ったところを共有したいなと思います。

杉山先生「6年 理科」

3学期が始まり、新しい単元「私たちの生活と電気」の導入でした。
テレビに単元の目標と授業の計画、単元のゴールを示し、これからどのように実験を進めていくか考えさせていました。これまでの校内研究が活かされているなど、とても参考になりました!!

また、4月から中学生になる6年生に向けて、「中学校のような授業の進め方をしていくよ」と話をして
くれていました。進学・進級に向けて、見通しを持たせることはとても大切だなと改めて感じました。

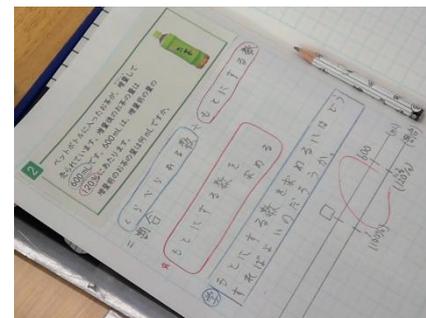
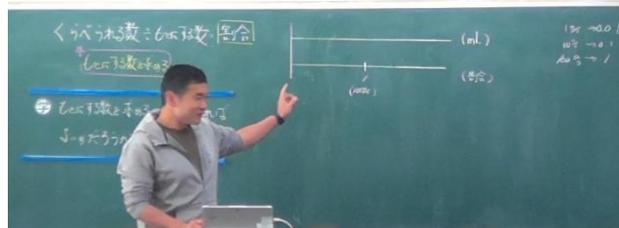


単元の目標と計画、
ゴールを示したものです。

村岡先生「5年 算数」

「割合」の学習でした。
もとにする量の求め方について、
数直線を使って考えていました。
子どもたちのノートを見ると、どの時間でも
数直線を使って考えていました。

1年生から「かずのせん」という形で数直線は
出てきます。数量の概念をとらえるために大切なツールです。
自分で書き、考えられるように日ごろから使うことが大切だなと
思いました。特に若年層の先生方は意識してみると
いいのかなと思います!



3学期は、いろいろな先生方の授業をふらっと参観し、共有できたらいいなと思っています。突然教室に入らせて
いただくとありますが、よろしくお願ひします。

杉山先生、村岡先生 ありがとうございます!!